

1.包括的パートナーシップでめざす姿

- 健康増進・地域活性化を中心とした社会課題の解決に向け、両グループで中長期的にめざす姿を設定

現状:2024-2025年

超高齢化社会への移行

- ・ 労働人口減少、高齢化率30%弱
- ・ 社会保障費不足、医療・福祉ひっ迫化

2030年

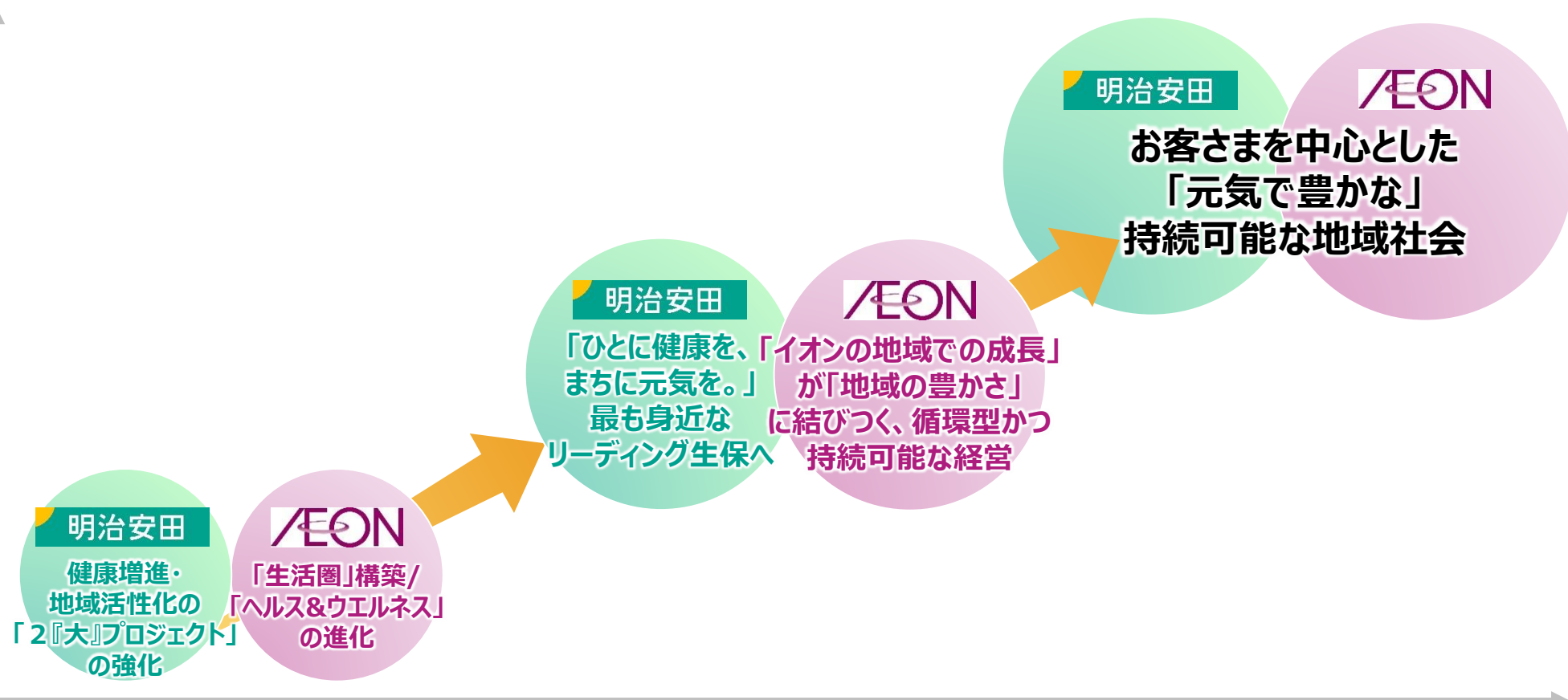
都市・地域における生活格差の拡大

- ・ 人口減顕著化/世帯減トレンドへ
- ・ サービス、物流業界の人手不足が顕著化

中長期(2030年～)

地域生活圏の課題が拡大

- ・ 人口・世帯減拡大、高齢化率35%強
- ・ 産業全体で労働力不足、地域主体医療へ



2. 明治安田とイオングループの事業基盤

- 包括的パートナーシップでは、両社が持つそれぞれの強みを相互に活用

明治安田

AEON

営業職員
(MYリンクコーディネーター等)

約36,000人

営業拠点
(支社・営業所・法人営業部)

約1,160拠点



営業・サービス態勢

国内店舗数

約16,000店舗/カ所

イオンカード
決済取扱高

約7兆円

お客さま数

約1,200万人

お客さまへのアクセス回数

約8,700万回



お客さまとのつながり

国内年間延べ来店者数

約40億人

イオンカード
国内有効会員数

約3,200万人

Jリーグ
タイトルパートナー

全60クラブとの
個別スポンサー契約

自治体との連携協定数

約1,000自治体



外部とのリレーション

Jリーグ
トップパートナー

自治体との連携協定数

約990自治体

3. 包括的パートナーシップの全体像

「健康で元気な生活」「楽しく豊かな暮らし」「安心の提供」「消費活動の充足」を軸に、お客さまを中心とした「元気で豊かな」持続可能な地域社会を実現

教育・研究機関（各学校 研究開発法人）

地域医療（基幹病院 クリニック 包括ケアセンター）

産学連携/共同研究強化、学校教育支援

PHR活用や包括ケア連携、地域医療とのネットワーク構築

明治安田

健康増進・地域活性化の
「2『大』プロジェクト」の強化

みんなの健活プロジェクト
"けんしん" 後押し
予防の支援

LC活動
起点の連携

営業・サービス
フロントのさらなる強化



地域振興/
スポーツイベント強化

保障による安心
/資産形成

健康で
元気な生活



健康で
元気な生活



お客さま

楽しく豊かな
暮らし



楽しく豊かな
暮らし

サービス強化
病院誘致



「生活圏構築」
「H&W」の進化

消費活動の
充足

小売事業の拡大



決済/ポイント圏の
拡大



行政サービス支援/ 地域密着の町おこし協業

行政/団体（役所 自治体 地域団体）

地域産業の持続的成長貢献、イノベーション協創PF構築

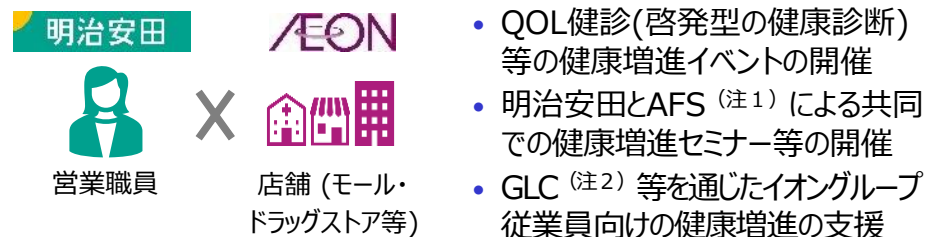
地域企業（中小企業 商店街 スタートアップ）

4. 包括的パートナーシップを通じて推進する施策の全体像

- 両社の有する強みを連携させることで、健康増進や地域活性化につながる多様な価値を共創

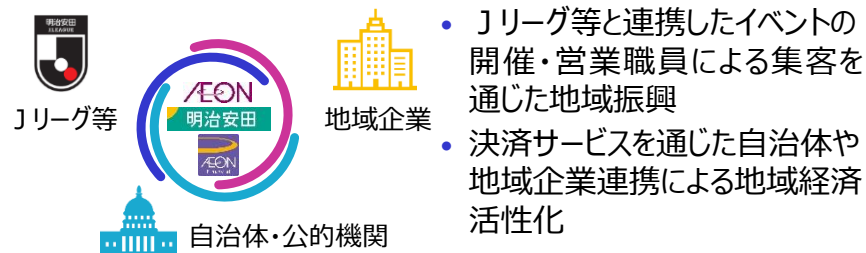
1 イオングループ店舗網と明治安田のコンテンツを活用した健康増進支援

イオンモール・イオンリテール・ウエルシア薬局の店舗における、約3.6万人の営業職員を活用したセミナー・イベント等の開催



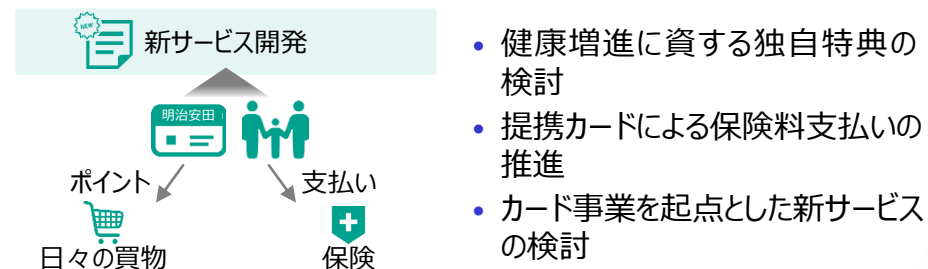
2 両社の地域ネットワークの掛け合わせによる地域社会への貢献

両社の共創パートナーやイオングループの地域ネットワークの活用等による地域活性化に資する取組みの展開



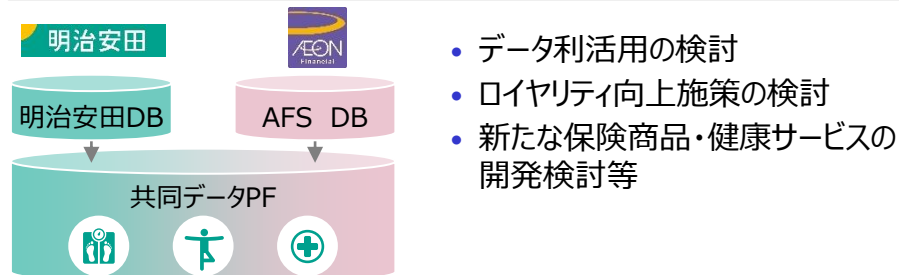
3 カード事業の共同運営によるお客さまの体験価値向上

AFS・明治安田の提携クレジットカード発行による、利便性向上とポイント制度、独自特典等のメリット創出



4 データ利活用による健康分野を中心とした新たな価値共創

共同データプラットフォームの構築を検討し、健康で豊かな暮らしの実現に資する新たなサービス等の創出



5.主な取組内容

- 足下で展開を予定している、お客さまの健康増進や地域活性化に資する主な協業内容は以下のとおり
- これらの取組みにとどまることなく、包括的パートナーシップの枠組みのもと、新たな取組みを両社で検討・具体化

推進企業	主な協業内容
 × 	- 提携クレジットカード(イオンカード)の発行とデータ利活用の検討 - 金融・保険領域における商品・サービスの拡充
 × 	- モールでの健康増進等に資する明治安田・AFSによる共同セミナー・イベント等の開催 - 明治安田によるカンドゥー  (注3) への「ブランドパートナー」としての協賛
 ×  イオンリテール株式会社	- イオンモール等への明治安田の営業拠点等の設置 - GMS(総合スーパー)での健康増進等に資する明治安田・AFSによる共同イベント等の開催
 × 	両社協働による健康関連サービスや健康増進に資するイベント等の開催
 × 	グループ従業員に対する健康増進支援および福利厚生等の充実

(注3) カンドゥー：イオンモール キッズドリーム合同会社が運営する仕事体験テーマパーク

6. 取組みの展開イメージ（各店舗での健康増進イベント）

- 明治安田、イオン、イオンフィナンシャルサービスの3者による協業の推進態勢を構築し、各種協業を強力に推進
- 各店舗での健康増進イベントは、地域を限定した小規模な取り組みから、将来的には全国規模での展開を想定

3者の強いコミットメントのもと健康増進イベントをお客さまの地元へお届け



【参考】明治安田およびイオングループの中期経営計画

- 明治安田とイオングループの2030年にめざす姿や、両社の中期経営計画の取組みは高い親和性があると認識

明治安田

2030年にめざす姿

「ひとに健康を、まちに元気を。」最も身近なリーディング生保へ



- 一人ひとりの健康づくりに寄り添い、いっしょに取り組むことで、お客さま・地域のみなさまの「健康に向けた前向きな活動」＝「健活」を応援
- 「“けんしん”応援型」の健康増進保険の提供を通じ、QOL向上・健康寿命延伸に貢献



- 地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、地域のみなさまと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、「地方創生の推進」に貢献

AEON

2030年にありたい姿

「イオンの地域での成長」が「地域の豊かさ」に結びつく、
循環型かつ持続可能な経営

ヘルス& ウェルネスの 進化

- お客さま起点での健康ニーズの理解と、グループ企業のみならず、外部企業との戦略的なパートナーシップにより、さらなる顧客体験を提供
- ドラッグストア事業の拡大を通じ、多様化する「未病領域を含む新たな健康ニーズ」へ対応

イオン生活圏 の創造

- マルチフォーマットの店舗網、事業とデジタルを組み合わせ、それぞれの「地域に根差したイオン生活圏」を構築
- 地域が必要とするサービスや社会資本の不足を補いながら、事業活動を通じて絶えず地域社会に貢献